

2026(令和 8) 年度総合型選抜自己推薦方式 I 期

小論文

出題意図および解答例

1

【出題意図】

問題文は、水俣病・新潟水俣病の歴史と教訓や、現在もなお残されている課題について述べたものである。問題文の内容を正確に理解し、自らの考えを論理的に表現する力を問う。

【解答例】

略

受験番号 () 氏名 ()

次の問題文を読んで、あとの問いに答えなさい。

問題文

著作権の関係で掲載できません。

(「二つの水俣病 歴史と教訓の継承を」『朝日新聞』2025年6月30日朝刊より。本文を一部改変して引用している。)

問い

問題文を読み、以下の条件①から③にも言及しつつ、あなたの考えを3段落構成で論述しなさい。字数は全体で600～800字とします。

条件① 第1段落では、本文の内容をもとに、二つの水俣病が発生した原因と社会的な背景、症状や治療法の有無などについてまとめること。

条件② 第2段落では、本文の内容を踏まえ、現代社会に残された二つの水俣病に関する課題を具体的に述べること。

条件③ 第3段落では、二つの水俣病の教訓とはどのようなものか、あなたの考えを述べること。